

平成30年度 ふくしまME (防災) コース カリキュラム (修正版)

	1 週 : 11/10(土)	2 週 : 11/16(金)~11/17(土)		3 週 : 11/24(土)	4 週 : 12/1(土)	5 週 : 12/8(土)	6 週 : 12/15(土)
	<福島県建設センター2階会議室>	1日目	2日目	<日大工学部1号館123教室>	<日大工学部1号館122教室>	<日大工学部1号館122教室>	<日大工学部1号館131教室>
1 時 限	(9:15-9:30) オリエンテーション 担当:福島県、事務局	(9:00-10:30) 移動等	(9:00-12:00) 意見交換等 担当: 中村晋教授 (日本大学工学部) 仙頭紀明准教授 (日本大学工学部) 畠良一 (日本技術士会東北 本部福島県支部) 他	(9:00-11:10) <*1回10分休憩> 盛土安定診断と安定度評価 担当:仙頭紀明准教授(日本大学工学部) ●盛土の安定性評価に関する設計指針変遷の概要 盛土の構成要素と変状の原因(素因・誘因) 盛土の安定性評価の考え方と方法	(9:00-10:00) 斜面安定施設の対策工 担当:畠良一(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●代表的な斜面(のり面)安定対策工 (抑制工、地下水排除工等、抑止工、 グラウト・アウター工等)の施工事例	(9:20-11:30) <*1回10分休憩> ロック/スノーシェッドの点検、診断 担当:八巻誠一(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●点検の目的と種類と維持管理 構造で異なる(RC構造、PC構造、鋼構造 等)点検項目及び方法 損傷事例写真を基にした損傷の把握と健全 度ランクの判定 対策区分の判定と点検結果の記入要領 対策(補修・補強、撤去等)フローに基づ く事例	(9:00-12:00) 認定試験 (筆記試験)
	(9:30-10:30) 福島県の社会基盤施設の維持管理の現状 担当:福島県			(10:30-15:30) <昼食30分> <実地演習1> 斜面安定・落石、 シェッドの診断に関する 現場実習 <実地演習2> 斜面安定・落石、 シェッドの診断に関する 現場実習	(11:20-12:50) 盛土点検計画と安定工 担当:増子裕一(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●安定性評価のための調査手法 対策工を行うまでの監視(モニタリング)方法 安定工の目的と種類 盛土点検計画と健全度評価のポイント		
2 時 限	(10:40-12:10) 【特別講話】 福島県の降雨・雪害の現状と課題 担当:島津勝也(福島県気象台長)	(13:10-14:10) 福島県の地形・地質および工学的課題 担当:渡部貴史(福島県地質調査業協会) ●地形/地質区分から想定される災害の危 険因子	(12:00-) 移動等	(13:50-15:20) 斜面安定診断と安定度評価 担当:中村晋教授(日本大学工学部) ●防災点検の経緯、点検から診断、対策の 流れ 斜面崩壊の素因と誘因に基づく、斜面安 定性の診断に関する考え方 詳細点検、対策工を含む斜面安定性評価 の考え方	(12:40-14:10) 落石防護工 担当:小沼千香四(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●落石防護工の基本 予防工・防護工の設計の考え方 落石対策施設の維持管理	(12:30-14:00) トンネルの構造、点検体系、定期点検 担当:尾崎祐司(建設コンサルタンツ協会 東北支部) ●点検トンネル構造の種類 構造特有の変状の特徴 点検時の留意点 点検体系 定期点検の考え方・方法	(13:30-17:30) 認定試験 (口頭試験) 担当:各講師
	(14:20-15:20) 福島県の地形・地質および工学的課題 担当:石田洋之(福島県地質調査業協会) ●福島県内での災害事例からの福島県の地 形・地質的特徴 工学的課題について資料調査、現地調査 および室内試験等による問題点評価手法			(15:30-17:00) 斜面安定施設の点検計画、診断 担当:畠良一(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●斜面(のり面)の不安定化要因と点検診 断のポイント 斜面崩壊の代表的形態毎に適用される標 準的な対策工	(14:20-16:30) <*1回10分休憩> ロック/スノーシェッドの概説 担当:長尾晃(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●導入時期による劣化機構の相違 構造形式による劣化機構の相違 設計・施工による劣化機構の相違	(14:10-15:40) トンネルの調査 担当:鶴原敬久(建設コンサルタンツ協会 東北支部) ●詳細調査実施が必要な変状の特徴 定期点検の着目点 詳細点検の実施	
3 時 限	(13:10-14:10) 福島県の地形・地質および工学的課題 担当:渡部貴史(福島県地質調査業協会) ●地形/地質区分から想定される災害の危 険因子	(15:30-) 移動等	(12:00-) 移動等	(13:50-15:20) 斜面安定診断と安定度評価 担当:中村晋教授(日本大学工学部) ●防災点検の経緯、点検から診断、対策の 流れ 斜面崩壊の素因と誘因に基づく、斜面安 定性の診断に関する考え方 詳細点検、対策工を含む斜面安定性評価 の考え方	(12:40-14:10) 落石防護工 担当:小沼千香四(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●落石防護工の基本 予防工・防護工の設計の考え方 落石対策施設の維持管理	(12:30-14:00) トンネルの構造、点検体系、定期点検 担当:尾崎祐司(建設コンサルタンツ協会 東北支部) ●点検トンネル構造の種類 構造特有の変状の特徴 点検時の留意点 点検体系 定期点検の考え方・方法	(13:30-17:30) 認定試験 (口頭試験) 担当:各講師
	(14:20-15:20) 福島県の地形・地質および工学的課題 担当:石田洋之(福島県地質調査業協会) ●福島県内での災害事例からの福島県の地 形・地質的特徴 工学的課題について資料調査、現地調査 および室内試験等による問題点評価手法						
4 時 限	(15:40-16:10) (16:20-17:20) 環境作用によるコンクリート・鋼構造物の 劣化 担当:岩城一郎教授(日本大学工学部) 笠野英行専任講師(日本大学工学部) ●シェッドおよびトンネル覆工における環 境作用と劣化 コンクリート構造物・鋼構造物に発生す る劣化の特徴	(15:30-) 移動等	(12:00-) 移動等	(13:50-15:20) 斜面安定診断と安定度評価 担当:中村晋教授(日本大学工学部) ●防災点検の経緯、点検から診断、対策の 流れ 斜面崩壊の素因と誘因に基づく、斜面安 定性の診断に関する考え方 詳細点検、対策工を含む斜面安定性評価 の考え方	(12:40-14:10) 落石防護工 担当:小沼千香四(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●落石防護工の基本 予防工・防護工の設計の考え方 落石対策施設の維持管理	(12:30-14:00) トンネルの構造、点検体系、定期点検 担当:尾崎祐司(建設コンサルタンツ協会 東北支部) ●点検トンネル構造の種類 構造特有の変状の特徴 点検時の留意点 点検体系 定期点検の考え方・方法	(13:30-17:30) 認定試験 (口頭試験) 担当:各講師
	(15:40-16:10) (16:20-17:20) 環境作用によるコンクリート・鋼構造物の 劣化 担当:岩城一郎教授(日本大学工学部) 笠野英行専任講師(日本大学工学部) ●シェッドおよびトンネル覆工における環 境作用と劣化 コンクリート構造物・鋼構造物に発生す る劣化の特徴						
5 時 限	(15:40-16:10) (16:20-17:20) 環境作用によるコンクリート・鋼構造物の 劣化 担当:岩城一郎教授(日本大学工学部) 笠野英行専任講師(日本大学工学部) ●シェッドおよびトンネル覆工における環 境作用と劣化 コンクリート構造物・鋼構造物に発生す る劣化の特徴	(15:30-) 移動等	(12:00-) 移動等	(13:50-15:20) 斜面安定診断と安定度評価 担当:中村晋教授(日本大学工学部) ●防災点検の経緯、点検から診断、対策の 流れ 斜面崩壊の素因と誘因に基づく、斜面安 定性の診断に関する考え方 詳細点検、対策工を含む斜面安定性評価 の考え方	(12:40-14:10) 落石防護工 担当:小沼千香四(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●落石防護工の基本 予防工・防護工の設計の考え方 落石対策施設の維持管理	(12:30-14:00) トンネルの構造、点検体系、定期点検 担当:尾崎祐司(建設コンサルタンツ協会 東北支部) ●点検トンネル構造の種類 構造特有の変状の特徴 点検時の留意点 点検体系 定期点検の考え方・方法	(13:30-17:30) 認定試験 (口頭試験) 担当:各講師
	(15:40-16:10) (16:20-17:20) 環境作用によるコンクリート・鋼構造物の 劣化 担当:岩城一郎教授(日本大学工学部) 笠野英行専任講師(日本大学工学部) ●シェッドおよびトンネル覆工における環 境作用と劣化 コンクリート構造物・鋼構造物に発生す る劣化の特徴						
5 時 限	(15:40-16:10) (16:20-17:20) 環境作用によるコンクリート・鋼構造物の 劣化 担当:岩城一郎教授(日本大学工学部) 笠野英行専任講師(日本大学工学部) ●シェッドおよびトンネル覆工における環 境作用と劣化 コンクリート構造物・鋼構造物に発生す る劣化の特徴	(15:30-) 移動等	(12:00-) 移動等	(13:50-15:20) 斜面安定診断と安定度評価 担当:中村晋教授(日本大学工学部) ●防災点検の経緯、点検から診断、対策の 流れ 斜面崩壊の素因と誘因に基づく、斜面安 定性の診断に関する考え方 詳細点検、対策工を含む斜面安定性評価 の考え方	(12:40-14:10) 落石防護工 担当:小沼千香四(日本技術士会東北本部 福島県支部) ●落石防護工の基本 予防工・防護工の設計の考え方 落石対策施設の維持管理	(12:30-14:00) トンネルの構造、点検体系、定期点検 担当:尾崎祐司(建設コンサルタンツ協会 東北支部) ●点検トンネル構造の種類 構造特有の変状の特徴 点検時の留意点 点検体系 定期点検の考え方・方法	(13:30-17:30) 認定試験 (口頭試験) 担当:各講師
	(15:40-16:10) (16:20-17:20) 環境作用によるコンクリート・鋼構造物の 劣化 担当:岩城一郎教授(日本大学工学部) 笠野英行専任講師(日本大学工学部) ●シェッドおよびトンネル覆工における環 境作用と劣化 コンクリート構造物・鋼構造物に発生す る劣化の特徴						